Course nu	ımber	U-LAS52 10003 LJ22									
	博物館	専物館教育論 Museum Education : Concept and Practic					ctor's , job title, epartment liation	Pi	The Kyoto University Museum Professor,MOTOKAWA MASAHARU The Kyoto University Museum Assistant Professor,SHIROSE YOHEI		
Group C	areer De	reer Development Fie					(Classification) Museum Studies National Certification Cour				
Language of instruction	f Japan	Japanese			Old group Group A			Number of credits 2		2	
Number of weekly time blocks	1		Class sty		cture ace-to-fa	ace cou	ırse)	Ye	ar/semesters	2024 •	First semester
Days and periods	Tue.1 Target y			t year 2nd	year 2nd year students or above			Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											

博物館における教育活動の基盤となる理論や実践に関する知識と方法を習得し、博物館の教育機能 に関する基礎的能力を養う。

[Course objectives]

博物館における教育活動についての基礎的知識を習得し、学芸員としてそれを博物館での教育活動 に実践的に応用できる能力を養う。

[Course schedule and contents)]

- 第1回 授業のガイダンス、博物館教育論とは何か
- 第2回 学びの意義
- 第3回 博物館教育の意義と理念
- 第4回 コミュニケーションとしての博物館教育 博物館教育の双方向性、博物館諸機能の教育的意義
- 第5回 博物館教育の意義
- 第6回 生涯学習の場としての博物館、人材養成の場としての博物館 地域における博物館の教育機能、博物館リテラシーの涵養等
- 第7回 博物館教育の方針と評価
- 第8回 博物館の利用と学び
- 第9回 博物館の利用実態と利用者の博物館体験
- 第10回 博物館における学びの特性
- 第11回 博物館教育の実際
- 第12回 博物館教育活動の手法(館内、館外)
- 第13回 博物館教育活動の企画と実施
- 第14回 博物館と学校教育(博物館と学習指導要領を含む)
- 第15回 期末試験 学習到達度の評価
- 第16回 フィードバック 実施方法については講義の中で説明する。

[Course requirements]

学芸員資格の取得を希望する者。

Continue to 博物館教育論(2)

博物館教育論(2)
[Evaluation methods and policy]
出席と参加の状況および定期試験を比率2:8で採点する。
[Textbooks]
黒沢浩 『博物館教育論』(講談社)ISBN:978-4-06-156542-5
[References, etc.]
(References, etc.) Introduced during class
[Study outside of class (preparation and review)]
授業中に指示する。博物館を自主的に訪れることにより講義の内容をより深く理解することが推奨 される。
[Other information (office hours, etc.)]